

# 病院等での演習・実習における医学部学生のドレスコード

(令和7年5月12日 医学研究院・医学部教授会報告)  
(令和6年度ドレスコード改訂ワーキンググループ作成)

## 【基本方針】

- ◆ 学生が臨床現場においてふさわしい身だしなみをすることにより、患者を尊重する態度・真剣に医療に取り組み、患者から信頼を得る態度を表現し、自己、患者を含む総ての関係者に対して感染防御を含め安全に医療を提供することにつながる。
- ◆ 身だしなみが不適切であるために、患者に不快感を与える、あるいは感染防御上問題があると判断された場合は、授業への参加を認めず、その期間中は欠席扱いとすることがある。
- \* 本ドレスコードは、大学病院のみならず、学外の医療・保健各機関における身だしなみとして適用されるものである。

## 【身だしなみの原則】

- ◆ 清潔であること、清潔が保てるものであること。
- ◆ 清潔感があること、不快感を与えるものでないもの。
- ◆ 機動性が確保できるもの。
- ◆ 医療安全および自らの安全が確保できるもの。
- ◆ 服装等について病院・診療科・指導医から指示がある場合はそれに従う。

(参考) 千葉大学医学部附属病院 [医療スタッフコミュニケーション GOOD or BAD チェックシート](#)

## 【身だしなみの基準】

### 1) 名札<sup>1</sup>

- ・ 院内では臨床実習生(医学)は「病院 IC カード」(顔写真入り)を常時着用する。
- ・ 臨床実習前の学生は学生証を常時着用する。

### 2) 衣服…白衣着用時と白衣非着用時で基準が異なる。

#### 【白衣着用時】(図1)

- ・ 白衣に汚れ、しわがないように努め、前ボタンは必ずとめる。<sup>2</sup>
- ・ 白衣の下はスクラブ上下もしくはスーツのワイシャツや襟付きのトップス(淡色系)を着用する。黒または白、地味な色のフルレングス(くるぶしが隠れるくらいの長さ)のズボンを着用する。
- ・ ジーンズ、ジャージ、七分丈ズボン、半ズボン、ショートパンツは**禁止**する。<sup>3</sup>
- ・ ネクタイ着用は必須ではない。

※ OSCE、白衣式などは別途指示があれば従う。

図1. スーツのインナートップスの上に白衣を着用



<sup>1</sup> 患者・指導医・その他病院関係者に自らの立場を示すため

<sup>2</sup> 他者に白衣が当たらないようにする、かがんだ際に床につかないようにするため

<sup>3</sup> 体液などにより体表が汚染されることを防ぐため、病院の環境にそぐわないため

### 【白衣非着用時】(図2)

- ・ スクラブを着用する。<sup>4</sup>
- ・ ズボンはスクラブ、あるいは黒または白、地味な色のフルレングス(くるぶしが隠れるくらいの長さ)のズボンを着用する。
- ・ ジーンズ、ジャージ、七分丈ズボン、半ズボン、ショートパンツは**禁止**する。<sup>5</sup>

### 3) 頭 髪

- ・ 洗髪、整髪をする。
- ・ 前髪は目にかからないようにし<sup>6</sup>、肩甲骨にかかる長い頭髪は後頭部でまとめて、顔や肩にかからないようにする(図3)。まとめた髪も肩を超えるようならシニヨンなどにする。<sup>7</sup>
- ・ 目立つ色(室内で染めていることが容易に判別できる明るい色・面談している者の視線が頭髪にいく色)、奇抜なヘアスタイル、華美な髪留めは**禁止**する。<sup>8</sup>

### 4) メイク・整容<sup>9</sup>

- ・ つけまつげ、華美なメイクは**禁止**する。
- ・ 清潔感の無い髭は**禁止**する。

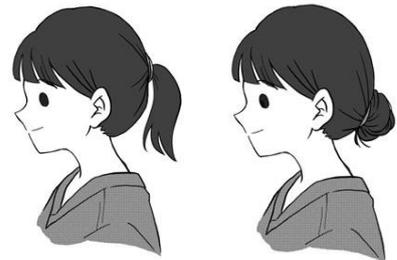
### 5) 靴、靴下

- ・ 病院での実習にふさわしい靴(スニーカーや医療用サンダルなど)を使用する。つま先から足の甲及びかかとを覆う形状で、足音がしないもの、色は地味な色ものとする。<sup>10</sup>
- ・ よごれの目立つ、派手な配色、厚底、ブーツ、ハイヒール、サンダル、クロックスのような穴が開いている靴は**禁止**する。<sup>11</sup>
- ・ 足首が露出しない長さの靴下を着用する。<sup>12</sup>

図2. スクラブの上に白衣を着用(左)  
スクラブのみ着用(右)



図3. 頭髪を後頭部でまとめる



<sup>4</sup> 色やデザインなどは病院のガイドラインが設定された場合はそれに従う

<sup>5</sup> 体液などにより体表が汚染されることを防ぐため、病院の環境にそぐわないため

<sup>6</sup> 患者とのアイコンタクトができるようにするため、病院の環境にそぐわないため

<sup>7</sup> 患者に触れないようにするため、処置中の術野の汚染を防ぐため

<sup>8</sup> 病院の環境にそぐわず、処置中などの落下による汚染を防ぐため

<sup>9</sup> 病院の環境にそぐわず、装飾が落ちたりする可能性がある

<sup>10</sup> 移動の際の転倒・脱着、刃物による怪我や体液の飛沫などによる汚染を防ぐため

<sup>11</sup> 院内の清潔を保つため、移動の際の転倒・脱着、刃物による怪我や体液の飛沫などによる汚染を防ぐため

<sup>12</sup> 体液の飛沫などによる汚染を防ぐため

6) 爪<sup>13</sup>

- ・ 短く切る。
- ・ マニキュアは禁止する。

7) 装身具(アクセサリなど)、香料

- ・ 装身具は原則として装着しない。<sup>14</sup>
- ・ 香水、香りの強い整髪料等は使用しない。<sup>15</sup>

8) カバン、持ち物

- ・ 病院内では必要最低限のものを携帯し、かさばるものはロッカーにおいておく。
- ・ カバンは奇抜でないデザインや色で、かさばらないもの(トートバッグ等)を使用してもよい。<sup>16</sup>

9) その他

- ・ 口臭に気を付ける。
- ・ 煙草の臭いをさせない。
- ・ 手など体表へのメモ書きは禁止する。
- ・ スクラブ上下のみ、白衣のみなど明らかに医療者とわかる格好でのキャンパス外の移動は禁止とする。<sup>17</sup>

---

<sup>13</sup> 清潔を保つため、診察時に患者を傷つけないため

<sup>14</sup> 術野への落下、紛失、ピアス、ネックレスはせん妄状態の患者により引っ張られることで患者や自身の怪我に繋がるため

<sup>15</sup> 患者に不快感を及ぼす可能性があるため、嗅覚も診療において重要な感覚であり、強い香りにより患者の状態の変化に気づかない可能性があるため

<sup>16</sup> 体積の大きなカバンなどで患者や他の医療者との接触を避けるため

<sup>17</sup> 感染制御および他者に与える印象から不適切なため